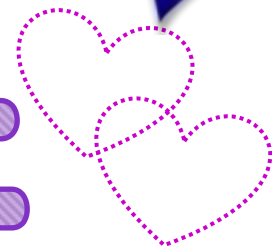




パープルリボン



 皆で おしゃべりしながら
パープルリボンづくりをしませんか

カフェ



リボンにお好みの飾りをつけるだけ。お茶を飲みながら、手を動かしています♪
みんなで [わいわい & チクチク] しましょう !!
フレンドシップキルトづくり もあります。

各 10:00 ~ 12:00



①
4月
22日
(月)

②
6月
24日
(月)

③
8月
26日
(月)

④
10月
28日
(月)



2019年

参加費
無料



- ☆ 場 所 宝塚市立男女共同参画センター エルズルーム
- ☆ 持ち物 裁縫道具(針・糸など) (センターでも用意しています。手ぶらでどうぞ♪)
- ☆ 申込み 不要 当日センターへお越しください。
- ☆ (一時保育はありませんが) お子さん連れも参加 OK です!



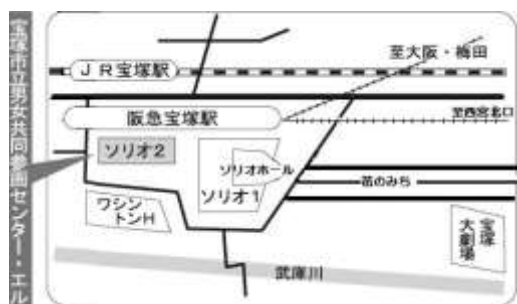
宝塚市立男女共同参画センター では、'パープルリボン活動' を続けています。



主 催 宝塚市立男女共同参画センター・エル
(宝塚市指定管理者)

NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西
宝塚市栄町 2-1-2 「ソリオ2」 4 階
電話 : 0797-86-4006 FAX : 0797-83-2424
<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



・・・ パープルリボン は、'女性に対する暴力をなくす運動' のシンボルです ・・・

パープルリボン たからづか

～ パープルリボン は、

『 女性に対する暴力をなくす運動 』 のシンボルです ～

この パープルリボン から、女性への暴力について 関心を高めたい ー。

宝塚市立男女共同参画センターでは、'パープルリボン活動' を続けています。

平成 29 年度の内閣府「男女間における暴力に関する調査」によると、約 4 人に 1 人が配偶者からの暴力 (DV ドメスティック・バイオレンス) を受けたことがあり、被害を受けた女性の約 7 人に 1 人は何度も受けています。(配偶者間における暴力の被害者は多くの場合、女性であることが明らかになっています。) 被害を受けた女性のうち、4 割はどこにも相談していません。



(宝塚市立男女共同参画センターでの掲示)

また、若い恋人どうしの間で起こる“デート DV”も、問題となっています。

パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに、被害者に対し「あなたは一人ではない」と、励ますメッセージも伝えます。

どこでも誰でも、始められる活動です。まだこのパープルリボンを知らない方にもぜひ、伝えてください。



有志で作ったパープルリボンは、センター主催講座やイベント等で、展示・配布しています。

パープルリボンとは…

もともと、アメリカのニューハンプシャー州の小さな町から始まった草の根運動です。

11 月 25 日が「女性に対する暴力撤廃国際日」。日本では、毎年 11 月 12 日～25 日の 2 週間「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。

